

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.4
October 2015



人形のまち岩槻まつり (写真提供：さいたま観光国際協会)



国際ロータリー 第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイペックスタワー東館 1 階

TEL: 048-827-0022 FAX: 048-827-0011

E-mail: ri2770@ri2770.com URL: <http://www.ri2770.com/>



経済と地域社会の発展に 寄せて



2015 - 2016 年度 国際ロータリー第 2770 地区ガバナー 井原 實 (さいたま新都心 R C)

猛暑が過ぎ、少しずつ秋が深まって来ました。

先月(9月)も当地区においては様々な活動が営まれました。9月4日には「更なる交流と親睦、-ソウル大会へ向けて-」というタイトルで日韓親善会議が新高輪プリンスホテルで開催され、1,160名の日本のロータリン、400名の韓国のロータリアンが参加しました。当地区からは160名の方が参加して下さいました。

往年の歌手の田辺靖男・九重佑三子さんのアトラクションなど大懇親会の後に、地区の国際交流委員会が「RI.D3750&RI.D2770 友愛広場 ドリンクスパーティー」を開催し、80名の方が参加して下さいました。また、9月13日には米山記念奨学生が春日部の介護老人保健施設「ちとせ」で奉仕活動をしました。

広報部門委員会では、ロータリーの公共イメージと認知の向上を目指して、私のインタビューをNACK 5やTV 埼玉で放映されるように企画しています。

また、10月25日に浦和駅東口のパルコ前広場で開催する「ロータリー チャリティ フェスタ 2015」の準備をしていますので、大勢の会員の方々のご来場をお願い致します。

さて、10月は「経済と地域社会の発展」月間です。発展途上国の経済の発展を支援する方法として、マイクロクレジット(小口融資)があります。

マイクロクレジットは、途上国の貧しい人々に無担保で少額の融資を行う貧困層向けの金融サービスのことです。2006年、マイクロクレジットの普及に努めてきたグラミン銀行と、創始者であるムハマド・ユヌス総裁が、ノーベル平和賞を受賞して以来注目されています。

ロータリアンに出来る支援としては、地元(途上国)での収入源と預金を確保する方法として、小口金融機関と提供してモバイル・バンキングの開発推進などが考えられます。また、地元(途上国)での雇用機会の創出と起業の支援に、地元のビジネスリーダーにビジネスプランの作り方や正確な会計を維持する方法を教えるVTTの派遣なども考えられます。



管理運営部門

管理運営部門委員長 中里 公造 (川口モーニング RC)



今年度の部門セミナーの最後となる管理運営部門セミナーが、今年の夏を象徴するような暑さの中、8月9日川口「フレンジア」で開催され、会長と管理運営委員長を中心にご出席をいただきました。

濱野英美担当諮問の「魅力的で元気で活力があるクラブとは」の基調講演は、昨年度ガバナーとしての経験を踏まえ、項目ごとに分かりやすく説明をしていただき、舞台を降りて参加者の周りを廻りながらの講演は、参加者全員に濱野直前ガバナーの熱い思いが伝わったことと思います。

部門委員長、クラブ活性化委員長、RLI 運営委

員長の説明の後、グループディスカッションを行ないましたが、テーマは

1. 年齢別等による、独自の年会費制度を取り入れているクラブについて。
2. ニコニコ（スマイル）ボックスの使用（活用）方法について。
3. 自クラブの良いところ（自慢できるところ）を互いに発表してください。
4. 出席率向上について。以上の4項目でした。

1時間のディスカッションは、あっという間に過ぎ、その後の発表は、時間の都合で、16テーブル中、8テーブルのみの発表でしたが、それぞれユーモアを交えた素晴らしい発表でした。今後、何らかの機会に各クラブへフィードバックさせていただきます。

ご出席をいただきました皆様ありがとうございました。

「RLI パート I 報告」

ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）パート I を9月12日（土）「市民会館おみや」にて開催いたしました。

各クラブより98名のお申込みをいただきました。当日の参加者は、セッション1～6を1日かけて受講され、ディスカッションリーダーと共にロータリーに深く触れ合う時間を共有できたと思います。

午前中に2セッション、午後に4セッションと1日をかけて6セッションでロータリーリーダーシップ研究会に参加していただきました。

この地区では、ディスカッションリーダーが毎回時間をかけて「研修準備会」を開催し、ディスカッションリーダーのレベル向上に努めております。その成果として、各セッションリーダー、地区役員各位の熱意が結集して「より理解しやすいセッション」「和やかな雰囲気」「笑顔のこぼれる」パート I が無事終了いたしました。

1回のセッションは14～17名で構成され、参加者の発言もたいへん積極的です。今回も活気あるセッションが展開され、充実したカリキュラムでありました。現在のロータリーを理解して、さらに受け入れるためにRLIを積極的に活用されることをお勧めします。

皆様ますますレベルアップするRLIパートII（1月28日）パートIII（12月12日）にも是非ご参加ください。そして、三回のパートを終了され、終了バッジを授与されました10名の皆様、たいへんおめでとうございます。RLIで学んだ事をクラブに持ち帰り活躍頂きたいと思ひます。

最後にディスカッションリーダー各位、管理運営部門各位、ガバナー事務所関係者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

RLI 運営委員長 宮澤 英修 (鴻巣 RC)





米山記念奨学会部門

米山記念奨学部門委員長 堀田 明（春日部西 RC）

7月19日（日）にラフレさいたまにおいて米山記念奨学部門セミナーを開催させていただきました。当日は大学の指導教員をお招きし、地区役員、クラブ会長、クラブ米山委員長、カウンセラー、そして米山学友、米山奨学生の総勢217名にご参加いただきました。

受付には米山奨学生31名が陣取り、皆様のお出迎えをさせていただきました。

13:30 点鐘

【挨拶】井原 實 ガバナー



「奉仕を通じて人づくり、自分づくり」はまさに米山の活動そのもの。奨学生が立派な人間になるのはもちろん人づくりだが、彼らと関わることでロータリアンも自分づくりができる。

【挨拶】森田 武司 米山記念奨学会理事



2014-15年は前年を大幅に上回る14億超の寄付金が集まりました。当2770地区でも個人平均寄付額25,000円以上の目標を掲げましたが見事に達成しました!!

【挨拶】大塚 信郎 米山記念奨学部門担当諮問委員



セミナーの参加人数を見ると2770地区の米山に対する理解が深いことが証明できます。本日のセミナーでさらに寄付へのモチベーションをあげて下さい。

米山部門各委員長より、米山事業概要、寄付状況と世話クラブ選考概略、年間行事と学友の活躍の説明をさせていただきました。



【DVD 上映】心つないで世界へ

皆さんから大きな反響をいただきましたこのDVDは、奨学会HPから視聴可能です。

金 海峰 学友会会長



奨学生期間が終了した後も、現在の奨学生やロータリアンと触れ合うことで国際親善や平和につなげたい。恒例行事以外にも積極的に活動していきたいのでご支援をお願いします。

【米山の使命】田村 亮夫 米山記念奨学会評議員



セミナーは毎年同じような内容かもしれないが、会長はもちろん、ガバナー、部門委員長は初めてのこと。新たな意欲を支持していただきたい。寄付額は伸びています。奨学生を希望するなら実際に寄付をしてください。

学生は中国人が多いかも知れないが、日本を知りたがっている（＝知日）中国人が多いことを理解して欲しい。「Be a gift」の精神を米山にも寄せて頂きたい。またカウンセラーと世話クラブの意義をもう一度考え、認識して頂きたい。

【グループセッション】20テーブル×約11名で下記テーマについてセッションしていただきました。

- ・寄付増進を目的とした個人寄付率向上のために
 - ・寄付増進を目的とした奨学生・学友とクラブとの交流
 - ・米山記念奨学会、米山記念奨学事業に対するご要望
- セッション後、11のグループに発表をしていただきました。ご協力ありがとうございました。いただきましたセッションメモは後日フィードバックさせていただきます。

共栄大学 岡田 道程先生



たくさんの米山奨学生が日本のロータリーに今でも感謝しています。卒業後も多くの生徒が日本で就職して頑張っている。ロータリーが縁で結婚する学友もおります。

文教大学 加納 陸人先生



ゼミ生から中国での日本語教育の現実を聞いた。日中関係が良くないので日本人だとひどく言われることがあったが、「潜水艦の旅」を思い出してほしい。潜水艦は深海でも安全だが生身の潜水は危険。しかし生身の潜水こそ真実の経験なので、守られた環境ではなく思い切ったチャレンジと中国語をもっと学んで現地の人々になじむことが重要だ。

獨協大学 有吉 秀樹先生



旅とは「新たなる視点を得る」こと。米山奨学生に相応しいのは新しい視点を持ち、感じたことを素直に受け入れ自分の糧にできる人。また、感じたことに対して問題意識を持てる人なのでしょう。

聖学院大学 渡辺 英人先生



雨ニモ負ケズ…は宮沢賢治のメモ書きであったが、モデルになった人がいた。人々との出会いや生き様を学ぶことが奨学生にとって大切。

獨協大学 細田 哲先生



米山奨学生のシステムが勉強できて良かった。独協大では年収で奨学生にできるか決めるシステムがあるが、米山のように優秀な生徒に奨学金をあげるシステムを作りたい。

【講評】 渡辺 和良 米山記念奨学会学務学友委員



これほどしっかりしたセミナーをやっている地区は他にない。4つの柱がしっかり働いている。また指導教員の皆様のご出席ありがとうございます。

DVD をクラブ例会で是非、活用してください。

米山奨学生の奉仕活動

9月13日、米山奨学生が介護老人保健施設「ちとせ」を訪問し、奉仕活動を行いました。



第13回日韓親善会議

9月4日 元RI理事 日韓親善委員会委員長 渡辺好政様、第13回日韓親善会議実行委員長 市川伊三夫様のもと、グランドプリンスホテル新高輪「飛天の間」において“更なる交流と親睦”をテーマに第13回日韓親善会議が盛大に開催されました。

総勢1,470名(韓国側400名 RI.D 2770 160名)の出席者の中で駐日大韓民国特命全権大使 柳興洙様の特別講演、京都大学総長 山極寿一様のユニークな基調講演をいただきました。

そして、この第13回日韓親善会議の「目的」とは……それは ただ一つ来年2016年5月28日～6月1日に韓国のソウルで開催されるRIソウル国際大会の大成功です。韓国のソウルへ日本から10,000名以上(RI.D 2770 500名以上)のロータリアンとご家族そしてロータリー・ファミリーの皆様が参加する為の決起大会なのです。この事を出席者の全員が確認して、引き続き 田辺靖雄様、九重祐美子様ご夫妻や韓国グループ ジュオアイムなどのエンターテインメントを楽しみながら和やかで華やかな晩餐会が開催されました。

晩餐会終了後 井原實ガバナーをはじめとするRI.D 2770 50名のロータリアンと金(Kim Seok-Tae)ガバナーをはじめとするRI.D 3750 30名のロータリアンで「友好の広場」と称し、ささやかな着席付のドリンクパーティーをグランドプリンスホテル新高輪内に催しました。

このパーティーでは両地区の情報交換・親睦そしてRIソウル国際大会の成功を祈念し、500名以上の登録を確認致しました。また、RIソウル国際大会でRI.D 2770が行うガバナーナイトにRI.D 3750の皆様をお呼びする事を提案致しました。そして金ガバナーより井原ガバナーに記念品交換の品とは別にRIソウル国際大会のバッチをRI.D 2770全クラブの会長に届ける様預かりました。このパーティーで更に交流と親睦をはかれたと思います。

国際交流委員会委員長 大木 保司 (上尾 RC)

最後に RI.D 2770 ロータリアンの皆様
国際大会に参加しよう！
SEOULに行こう！
宜しくお願い致します。



川口中央ロータリークラブ

会長 納口 俊通
幹事 阿部 徹

8月17日雨もよいの中、予定より早目に井原實ガバナーをお迎えし公式訪問を開催しました。例会に先立つ懇談会において、少人数のクラブとして先ずヴィジョンを策定することが会員増強を含めた運営の方向性にとり優先課題であること、クラブのプロジェクトの在り方を他クラブとの合同事業や行政に働きかける継続的事業を目指し、補助金の有効活用を図ることが重要等々の沢山のご指導をいただきました。卓話は当方の不手際で短時間になりましたが、ロータリーの真髄を平明にお話しいただき、更にクラブ協議会の講評では、各委員長への的確な助言をいただきました。会員一同感激いたしまして、感謝申し上げます。井原ガバナー、有難うございました。



浦和ダイヤモンドロータリークラブ

会長 大関 直隆
幹事 山本勇一郎

8月19日、井原實ガバナー、並びに遠藤正明ガバナー補佐、瀧沢努地区副幹事にお越しいただきガバナー公式訪問が行われました。前年度のIM実行委員会で、井原ガバナーには大変お世話になっていたこともあり、懇談会では、ロータリー活動のあるべき姿を細かくご教示いただくとともに、温かいお言葉をかけていただきました。また、卓話、クラブ協議会においても、より具体的で、建設的なご指導を数多くいただき、会員一同感謝でいっぱいのガバナー訪問となりました。



岩槻東ロータリークラブ

会長 杉田 政男
幹事 丹野 寿明



9月にしては珍しい涼しい一日でした。9月1日井原ガバナーの公式訪問が割烹「寿々家」にて行われました。我がクラブは地区内最年長(87歳)の会長の為、殊更丁寧な懇談会に引き続き、「卓話」「クラブ協議会」とご指導賜りました。会員一同終始、時間の経つのも忘

れるくらい熱心に勉強致しました。幸い次の公式訪問の予定が入っていない為、会員皆とご一緒に酒を酌み交わし慰労会にまでお付き合い頂き、帰りは雨の中にも拘わらず電車にてのお帰りに、会長始め会員皆恐縮してしまいました。何はともあ



れ和やかな雰囲気で一日が終了致しました。井原ガバナー、遊馬ガバナー補佐、関根地区副幹事様、ご苦労様で御座いました。これを踏まえて、更なるクラブの発展に繋げて参りたいと思います。

川口むさし野ロータリークラブ

会長 大山 照男
幹事 波多野正行

9月2日、雨も上がり太陽の光がさす中、井原ガバナーをお迎えし公式訪問が行われました。卓話においては、井原ガバナーの「人柄」を感じられ、ロータリーへの思いも含め、熱い思いが我々メンバーの心を打ったように思いました。今日の公式訪問では、協議会でのガバナーの助言が大変勉強になったと思います。そして各委員長はこの一年間の、はっきりとした方針を掲げロータリー活動に邁進していくことと思います。またクラブ全体としては、特に会員増強を大きな課題としながら、社会奉仕活動にも取り組んでいきたいと思います。井原ガバナー、そして奥墨ガバナー補佐、ご指導ありがとうございました。



さいたま欖ロータリークラブ

会長 大塚 章仁
幹事 富澤 幸弘

去る9月8日、井原實ガバナーの公式訪問が行われました。

例会前の面談では、ガバナーより奉仕事業の考え方、継続の仕方等のご指導をいただき、その後の例会では、ガバナーご自身のご経歴を交えたユーモアある卓話をいただき、大変勉強になりました。

クラブ協議会でも各委員に温かいご講評をいただき、ガバナーの気さくなお人柄に触れ、クラブ活動についての認識を深めました。

最後に、ガバナーに深く御礼を申し上げるとともに、ガバナーの益々のご健勝、ご活躍を祈念致します。



大宮南ロータリークラブ

会長 龍前 篤司
幹事 片岡 隆史

2015年9月8日(火) 井原 實ガバナー、井上久雄ガバナー補佐、関根 徹地区副幹事をお迎えして、公式訪問例会を開催しました。

会長・幹事・会長エレクトとのガバナー面談において、井原ガバナーよりロータリーへの熱い気持ちが伝わりました。

例会のガバナー卓話の中で、R I ラビンドラン会長の考えを簡潔な言葉で説明して頂きました。そしてクラブ協議会において各委員長から事業計画の報告があり、井原ガバナーより講評があり的確で明解なご指導を頂きました。

長時間にわたり、有難う御座いました。会員一同感謝申し上げます。



『私の生業』

第10 グループガバナー補佐
大塚 節子（松伏RC）

私は現在、介護老人保健施設なのはなの里の施設長をしております。

高齢者の方に対し医療・介護を中心としたスタッフによるサービス提供を行い在宅復帰の支援、日常生活のケア・サポートをしております。高齢化社会

が迫る日本において私どもの老人保健施設は『中間施設』つまり病院から在宅へ帰る為の中間という位置づけになります。その為、医師・看護師・介護・リハビリ職など多職種による関わりを持ち、利用者様・ご家族にとって一番良い方法は何か？を常に気づきの視点を持ち、ご利用者様の立場になって考える事を目標に仕事に取り組んでおります。

この仕事を選んだ理由は私の父にあります。父は地元松伏で祖父の代より続いている開業医でした。

昼夜問わずに聴診器と往診カバンを片手に、嵐の夜でも患者さんの事を一番に考えすぐに現場に向かっていく父の姿、そして父を隣で支える母の背中をずっと見て育ってきました。

そんな父がよく私に話してくれた事があります。それは

『人は人の役に立つために生まれてくるんだ。』という言葉です。この言葉が私の人生において道しるべとなり、迷った時は背中を押してくれています。

『誰かの役に立ちたい』

この言葉だけを聞くと綺麗事じゃないか？と言われてしまうかもしれませんが、今の仕事にたどり着いたのも、始まりはこの言葉からだと思っています。

ご利用者様、ご家族、地域の方にとって何かの役に立てればそれが一番嬉しいことです。

今回のテーマである『私の生業』生業＝仕事という捉え方で考えていましたが、実際に今行っている仕事に至るまでが大切ではないかと思い書かせていただきました。

これから先も介護老人保健施設の施設長として仕事に真摯に向き合っていくのはもちろんの事、父からもらった『人生の指標』を自分自身の行動で示し続けていける私で在りたいと思っています。



刑務所釈放者の保護観察

蓮田ロータリークラブ会長
田中 雪心（蓮田RC）

毎日の新聞やテレビなどで、様々な犯罪のニュースが途切れることはなく報道されている昨今、本当に犯罪のない明るい社会はいつ来るのだろうかと思えます。

私が保護司を委託されて、20年になります。初めて保護観察を受け持った人は、高校生の若者で、バイクや車を改造して夜中に団体でブンブン鳴らして、人の迷惑顧みずでお巡りさんに叱られてといった事例が多かったのですが、最近はやはり窃盗事件、薬物事件や性犯罪などが多くなって来ています。

芸能界でも何回でも薬物所持で捕まってもまた繰り返す人がいます。やはりなかなか治りません。わたしが受け持った人の中に、目の焦点があわなく、どうして刑務所はこんな人を出所させたんだろうかと思う人がいまして、私自身の報告書にこ

の人はまだ社会復帰は無理かと思えますと書いたことがありました。やはり数日後別の町でお巡りさんのお世話になったようで、安心致しました。

しかし、罪を憎んで人を憎まずといった言葉もご存じの事と思います。好きで犯罪者になったのではないと思いたいのです。どこかで歯車かずれしてしまった人生の人をもう一度正しいところへ。しかしなかなか世の中は甘くありません。履歴書を書こうとしても数年の空白ができてしまう。そこをごまかすと、いつか嘘がばれるのではと安心してられない。刑務所の中では番号で呼ばれます。いつしか自分の名前も忘れてしまう。書類に氏名欄があると番号を書いて、消してから書き直す。

もう二度と刑務所にはもどりたくないと思っていても、世の中で自分を必要と認めてくれるところがなくては、やはり再度事件を起こしてしまう。再犯防止の為にも犯罪者の事をよく理解して頂き、多くの皆様が犯罪者の雇用に尽力をつくしていただきますと安心安全な人にやさしい住みやすい町に成ることと思います。

どうぞ宜しくお願いいたします。

Overnight Stay First Orientation for Inbounds

青少年交換委員長 井上 亮（幸手中央 RC）

8月20日から24日の間に、11カ国、21名の学生が長期交換学生として来日した。一昨年度から、来日直後1泊2日の合宿で、学生には、日本の伝統、文化、習慣などを教えている。大宮ロータリークラブ会員川島利雄氏の経営する料亭旅館「新道山家」で行われた。今年で3年目になる。

8月26日（初日）、大宮駅前の「豆の木」に13時集合。少し遅れてきた子もいたが、大きな問題もなくバスにて新道山家へ。14時スタートで、まず染谷部門委員長から英語でのわかりやすいご挨拶があり、私からは、日本語教室の案内と、月例報告、外泊報告書、ホストファミリーとの取り決め等の説明。その後、この合宿のメインである守屋トミー氏から40分ほどの話があった。

彼は英語の先生であり、彼自身父親がイギリス人であり、日本に来て多くのつらい経験をされており、以下の実践を事細かに、ジョークを交えて話された。

- ①人に会ったら、まず日本語で挨拶
- ②休みの日には必ず部屋の掃除をする
- ③ホストファミリーと決められた門限を守る
- ④家事の手伝いを率先して行う
- ⑤お小遣いの管理をする
- ⑥日本語を習得する努力をする
- ⑦日本の文化を理解する
- ⑧学校生活に慣れる
- ⑨ホストファミリーと積極的に交流する

多くの学生が、トミーさんのフレンドリーな英語で、異国での新生活における不安も吹き飛んだように思われた。ところどころで学生から笑いも出ていた。

萩原委員より、9月上旬から始まる日本語教室の詳細な説明があった。春日部会場、浦和会場の二つに分かれ、週2日（月、木）16時30分～18時30分。学生が眠くならないように、マンツーマンで指導する方針。

学生は、入浴後浴衣に着替え、夕食（和食）をとる。井原ガバナーが、堪能な英語でスピーチされる。

「いただきます」の発声がなかったため、学生は乾杯のあいさつ後も食事に箸をつけずに待っていた。青少年交換学友からの指摘で気づき、改めて「いただきます」を皆で行った。

食事中に、小豆を学生に配り、箸で小豆をつまむ練習。さらに、皆で、「投扇興」を楽しむ。投扇興とは、江戸時代から伝わる日本の伝統的対戦型ゲーム。桐箱の台に立てられた「蝶」と呼ばれる的に向かって扇を投げ、的を倒して得点を競うものである。ローサ（デンマーク）さんが、5回トライしてパーフェクト。川島さんも、パーフェクトは初めて見た、と、大いに盛り上がった。

2日目は、朝食後、氷川神社まで境内を散策してから、お参りをする。帰り道、氷川神社の参道近



くにあるさいたま市立博物館に立ち寄り、古代から現代までの大宮の歴史を学ぶ。他には、「ケン玉」をはじめとして、昔ながらのおもちゃが数多く展示されていた。

午後は、離れでお茶会。長時間の正座は、学生には少々つらかったと思うが、お茶の作法に触れ、多くの学生が、お茶をたてることにも積極的にトライした。

午後3時に、大宮「まめの木」で解散。

今年度の学生は、まだ来ただけではあるが、素直な明るい子が多い印象であった。1年間、来日学生とより多くの楽しい時間が持てれば、委員会メンバーとしては幸せである。

ロータリー財団

大口寄付 1,146,424 \$ 大口寄付 55,000 \$ 大口寄付 19,000 \$ 大口寄付 15,000 \$ 大口寄付 12,250 \$ 大口寄付 11,183 \$ 大口寄付 10,000 \$



田中 作次
(八潮)
平成 27 年 8 月 27 日



田畑 雅祥
(川口南)
平成 27 年 9 月 4 日



山田 誠治
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日



田中 雪心
(蓮田)
平成 27 年 8 月 3 日



遠藤 隆雄
(岩槻)
平成 27 年 8 月 31 日



岩上 幸二
(幸手)
平成 27 年 9 月 7 日



中島美三郎
(越谷)
平成 27 年 9 月 7 日

M・P・H・F (6)



本川 央
(大宮北)
平成 27 年 8 月 27 日

M・P・H・F (5)



寺門 孝彦
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日

M・P・H・F (5)



田口 武
(春日部)
平成 27 年 9 月 8 日

M・P・H・F (4)



小島喜久雄
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日

M・P・H・F (3)



尾堤 信男
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日

M・P・H・F (3)



石川 重明
(上尾西)
平成 27 年 8 月 26 日

M・P・H・F (3)



小川長四郎
(川口)
平成 27 年 9 月 2 日

M・P・H・F (3)



堀 泰之
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日

M・P・H・F (2)



伊藤 敦彦
(幸手)
平成 27 年 9 月 7 日

M・P・H・F (2)



玉木 和夫
(幸手)
平成 27 年 9 月 7 日

M・P・H・F (2)



高野 優
(幸手)
平成 27 年 9 月 7 日

M・P・H・F (2)



八巻 光義
(幸手)
平成 27 年 9 月 7 日

M・P・H・F (2)



岡本 壽
(八潮)
平成 27 年 8 月 27 日

M・P・H・F (2)



高橋 正雄
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日

M・P・H・F (1)



長谷川太郎
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日

M・P・H・F (1)



菊地 貴光
(越谷中)
平成 27 年 9 月 8 日

P・H・F



納口 俊通
(川口中央)
平成 27 年 8 月 27 日

P・H・F



三牧 信吾
(幸手)
平成 27 年 9 月 7 日

P・H・F



齋藤 幸雄
(川口)
平成 27 年 9 月 2 日

P・H・F



増井千恵子
(川口)
平成 27 年 9 月 2 日

P・H・F



片岡 隆史
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日

P・H・F



山崎 哲男
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日

P・H・F



本間 良雄
(川口)
平成 27 年 8 月 26 日

P・H・F



藤池 誠治
(大宮西)
平成 27 年 7 月 25 日

P・H・F



吉田 暎治
(大宮西)
平成 27 年 7 月 25 日

P・H・F



龍前 篤司
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日

米山奨学会

メジャードナー (55) メジャードナー(25) メジャードナー(21) メジャードナー(21) メジャードナー(19) メジャードナー(17) メジャードナー(16)



田畑 雅祥
(川口南)
平成 27 年 9 月 4 日



柏原 正昭
(三郷)
平成 27 年 9 月 8 日



山田 誠治
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日



半田 昭雄
(浦和北)
平成 27 年 8 月 18 日



嶋田久仁彦
(さいたま新都心)
平成 27 年 9 月 1 日



渡邊 和良
(浦和北)
平成 27 年 8 月 18 日



中島美三郎
(越谷)
平成 27 年 9 月 7 日

メジャードナー (15) メジャードナー(13) メジャードナー(11) 米山功労者マルチプル (9) 米山功労者マルチプル (9) 米山功労者マルチプル (9) 米山功労者マルチプル (8)



鯨岡 文夫
(蓮田)
平成 27 年 9 月 5 日



山崎 秀夫
(上尾西)
平成 27 年 8 月 26 日



遠藤 隆雄
(岩槻)
平成 27 年 8 月 11 日



田中 雪心
(蓮田)
平成 27 年 8 月 3 日



野辺 博
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



隅内 道三
(川口東)
平成 27 年 9 月 1 日



本川 央
(大宮北)
平成 27 年 8 月 27 日

米山功労者マルチプル (8) 米山功労者マルチプル (7) 米山功労者マルチプル (7) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (6)



鶴見 裕
(春日部西)
平成 27 年 8 月 27 日



小林 忠夫
(川口東)
平成 27 年 9 月 1 日



山崎 光夫
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日



寺門 孝彦
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日



山岸 平二
(浦和北)
平成 27 年 8 月 18 日



田中 一治
(川口東)
平成 27 年 9 月 1 日



板橋 智之
(川口東)
平成 27 年 9 月 1 日

米山功労者マルチプル (6) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5)



鴨田 博司
(さいたま新都心)
平成 27 年 9 月 1 日



榎本 擴
(浦和北)
平成 27 年 8 月 18 日



仙波 邦博
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



渋谷 栄一
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



井原 實
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



細野 宏道
(上尾)
平成 27 年 8 月 20 日



竹本 佳徳
(川口)
平成 27 年 8 月 26 日

米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (5) 米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (4)



小宮 勇
(岩槻東)
平成 27 年 9 月 6 日



江原 武男
(越谷)
平成 27 年 9 月 7 日



斎藤 順彦
(越谷)
平成 27 年 9 月 7 日



桐田 直樹
(蓮田)
平成 27 年 9 月 5 日



永嶋 幸男
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日



川島 誠
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



山本 清次
(春日部)
平成 27 年 9 月 8 日

米山功労者マルチプル (4) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (3) 米山功労者マルチプル (3)



龍前 篤司
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日



田村 友彦
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日



井山 和美
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



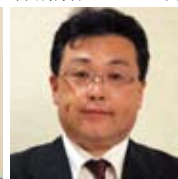
片渕 重幸
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



阿部 徹
(川口中央)
平成 27 年 8 月 13 日



河本 博
(大宮東)
平成 27 年 8 月 24 日



宗像 英明
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日

米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (2) 米山功労者マルチプル (1)



園部 博士
(春日部)
平成 27 年 8 月 26 日



尾崎 和男
(浦和北)
平成 27 年 8 月 18 日



小川 毅
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



平石日出夫
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



田村 芳弘
(川口東)
平成 27 年 9 月 1 日



新見 和男
(大宮西)
平成 27 年 8 月 25 日



阿部 淳一
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日

米山功労者マルチプル (1) 米山功労者マルチプル (1) 米山功労者マルチプル (1) 米山功労者マルチプル (1) 米山功労者マルチプル (1) 準米山功労者 準米山功労者



牟田 知正
(川口)
平成 27 年 8 月 26 日



秋山 一夫
(川口)
平成 27 年 8 月 26 日



岡村 哲也
(上尾西)
平成 27 年 8 月 26 日



阪 泰彦
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日



清水 良朗
(大宮南)
平成 27 年 9 月 3 日



都築 大介
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日



小野 卓
(さいたま新都心)
平成 27 年 8 月 25 日

新会員

平成 27 年 7 月 2 日入会 平成 27 年 7 月 8 日入会 平成 27 年 7 月 8 日入会 平成 27 年 7 月 15 日入会 平成 27 年 7 月 15 日入会 平成 27 年 7 月 17 日入会 平成 27 年 7 月 17 日入会



飯塚 孝行
(川口・鳩ヶ谷武南)
飯塚不動産管理
不動産管理



カーレル・ビシャル
(川口・鳩ヶ谷武南)
キッチン・キング
多国籍レストラン経営



斉藤 義則
(庄和)
自営業
農業



木村 考志
(川口・鳩ヶ谷武南)
(株)マリンスター
介護事業



安齋 認
(大宮東)
(株)A Z U
飲食業



及川 佳久
(浦和)
(株)関電工埼玉支社
電気工事



難波 幹人
(浦和)
(株)みずほ銀行浦和支店
都市銀行

平成 27 年 7 月 17 日入会 平成 27 年 7 月 21 日入会 平成 27 年 7 月 21 日入会 平成 27 年 7 月 28 日入会 平成 27 年 8 月 5 日入会 平成 27 年 8 月 12 日入会 平成 27 年 8 月 18 日入会



斉藤 芳男
(浦和)
総合警備保障(株)
警備保障



近藤 浩
(越谷)
栃木銀行越谷支店
地方銀行



江藤 真吾
(越谷)
大阿蘇水質管理(株)
給排水衛生工事業



荒蒔 良和
(さいたま樺)
(合)ポイントガード
経営コンサルタント



矢澤 聡
(上尾西)
あやめ診療所
泌尿器科医



宮内たけし
(鴻巣水曜)
宮内たけし音楽事務所
専門サービス業



浅島 史朗
(川口東)
メットライフ生命保険(株)
保険

平成 27 年 8 月 24 日入会 平成 27 年 8 月 26 日入会 平成 27 年 8 月 27 日入会 平成 27 年 8 月 27 日入会 平成 27 年 8 月 28 日入会 平成 27 年 8 月 28 日入会 平成 27 年 8 月 31 日入会



柴木 健之
(大宮西)
(株)アウル
ビル管理業



谷垣 智之
(大宮シティ)
谷垣法律事務所
弁護士



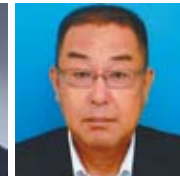
折茂 雅信
(浦和中)
(株)折茂製作所
プラスチック型設計・製作



永瀬 秀樹
(川口)
(株)ナガセ
不動産管理業



高橋 徹
(浦和)
高橋徹総合法律事務所
弁護士



西村 芳夫
(浦和)
埼玉県信用金庫浦和支店
信用金庫



鈴木 秀一
(さいたま新都心)
(株)日本メンタリングマネジメント協会
経営コンサルタント

平成 27 年 9 月 1 日入会 平成 27 年 9 月 2 日入会 平成 27 年 9 月 2 日入会 平成 27 年 9 月 3 日入会 平成 27 年 9 月 9 日入会 平成 27 年 9 月 9 日入会 平成 27 年 9 月 9 日入会



松崎 光江
(埼玉ゆず)
桶川スポーツランド
サービス業



江橋 俊臣
(浦和北)
(株)オープンステージ
ホームページ開設



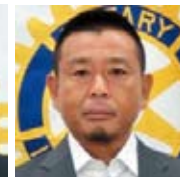
中本 敏也
(浦和北)
(有)ニーキャップ
コンビニエンスストア



高橋 徳雄
(久喜菖蒲)
(有)高橋不動産
不動産業



片柳 高
(大宮東)
K S C(株)
ビルメンテナンス等



近藤 雅之
(大宮東)
(有)カインド・マネージ
総合建築物解体等



町田 圭太
(大宮東)
(株)プレストホーム
建築土地分譲

コーディネーターニュース 10月号

RI Zone 2 ARC 田嶋 好博

会員増強の事例報告

1. 私の所属する RI 第 2760 地区の名古屋北ロータリークラブ（以下「北クラブ」と言います。）の会員増強の事例を報告し、皆様のご参考に供したいと思います。

北クラブは 1959 年 5 月 21 日創立された RI 第 2760 地区の東名古屋分区分で最も古く創立されたクラブです。過去 20 年間の会員数と平均年齢は、会員数が 115 ～ 113 名の時期の平均年齢は 62.44 歳、88 名の時期の平均年齢は 65.5 歳と会員数が少ないほど会員の平均年齢が高くなり、退会者は年齢の若い会員が多いことを示しています。

2. 今年度まで過去 10 年間の入会者数は 71 名です。

入会者の平均年齢は 51.54 歳で、30 代 3 名、40 代 26 名、50 代 35 名、60 代 4 名、70 代 3 名であり、そのうち退会した者は 26 名ですが、16 名は転勤が理由で後任者が入会していますから、実質的な退会者は 10 名です。70 代の入会者はいずれも 1 ～ 2 年の短期で退会しています。本人の希望で入会して貰いましたが健康が許さないようです。

3. 最近の入会に至る傾向は入会を勧誘してから 2 ～ 3 年たって入会することが多く入会までに

時間を要します。北クラブは会員数が 80 名代に減少し危機感を抱き、長期的視野に立ち以下の取り組みを始めました。

- ① 歴代会長が会員増強を強調するようにしました。

② 地区幹事経験者をリーダーとする新入会員に対する研修と研修終了後の親睦を毎年続けています。

- ③ 会長、幹事が会員に積極的に声を掛けたり、いろいろな役割りをお願いしたりしています。

その結果 2010 年から当年度まで 6 年間の新入会員の退会は、実質 3 名（その他 5 名の退会者は後任者の入会あり）にとどめることができました。またこの対策が既存会員の退会防止にも効果を発揮し、2014 ～ 15 年度は転勤・病気以外を理由とする退会がなく、その年度を転機に会員数が増加傾向に転じ、今年 9 月には 100 名を超え、予定通りであれば 110 名に迫る勢いです。

北クラブの現在の会員の年齢構成は、40 ～ 50 歳代の人中心に入会を勧誘した結果、40 ～ 50 歳代の会員の活躍が目覚ましく、70 歳代の会員に代わって、50 歳代を中心とした世代の会員に円滑にクラブ運営を引き継ぐことが出来ています。

文庫通信 (336 号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー資料より

◎「社会奉仕委員会 2013 ～ 2014 年度事業報告集」
D.2650 2014 168p

◎「ロータリー社会奉仕事例集」 前原勝樹編 1976
229p

◎「ロータリーにおける『社会奉仕』の対象 / 決議
23-34 のタイトル」
鈴木一作 ー ー 5p

◎「ロータリー職業奉仕事例集」 前原勝樹編 1975
318p

◎「職業とロータリー」 菅生浩三 1993 18p
(ロータリー随想 その周辺とともに)

◎「RI 戦略計画と青少年奉仕」 南園義一 2015 6p
(第 7 回国際ロータリー全国 RYLA 研究会)

◎「新世代奉仕 RYLA」 田中作次 2015 10p
(第 7 回国際ロータリー全国 RYLA 研究会)

◎「光り輝くロータリアン」 藤川享胤 2015 7p
(D.2690 地区大会記念誌)

◎「ロータリーとは？」 鈴木一作 ー ー 6p

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

2015-2016 年度 8 月 会員数及び出席率報告

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
浦和	117	2	119	2	2	10	2	87.04	25	25
浦和東	85	7	86	7	1	3	1	94.88	6	5
浦和南	27	1	27	1	0	4	0	92.59	10	7
浦和中	37	2	38	2	1	5	1	95.99	4	6
浦和ダイヤモンド	25	8	23	6	-2	5	0	87.83	22	26
第1グループ計	291	20	293	18	2	27	4	91.67		
浦和北	74	8	77	8	3	5	3	83.64	33	34
さいたま中央	44	2	45	3	1	3	1	82.80	37	48
浦和西	20	3	20	3	0	3	0	88.30	19	10
浦和北東	48	5	48	5	0	4	0	75.05	57	56
さいたま新都心	38	0	39	0	1	7	1	91.44	12	12
第2グループ計	224	18	229	19	5	22	5	84.25		
大宮	63	0	65	0	2	3	2	82.97	36	35
大宮南	39	7	39	7	0	5	0	81.20	45	46
大宮中央	43	1	43	1	0	2	0	67.43	71	66
大宮シティ	77	4	76	4	-1	4	2	76.54	54	61
さいたま櫛	22	2	23	2	1	8	2	65.22	72	72
さいたま大空	17	7	17	7	0	3	1	68.23	66	71
第3グループ計	261	21	263	21	2	25	7	74.67		
大宮西	89	4	91	4	2	10	5	77.76	50	64
岩槻	22	3	22	3	0	5	0	68.18	67	65
大宮北	22	1	22	1	0	3	0	75.93	55	43
大宮東	43	0	44	0	1	3	1	79.25	48	54
岩槻東	30	3	30	3	0	3	0	87.77	23	29
大宮北東	16	2	16	2	0	5	0	68.00	69	70
第4グループ計	222	13	225	13	3	29	6	76.15		
上尾	37	1	37	1	0	3	0	94.59	7	4
鴻巣	23	2	23	2	0	3	0	95.45	5	3
桶川	18	0	19	0	1	3	0	76.62	53	57
上尾西	45	0	46	0	1	5	1	92.19	11	8
北本	8	0	8	0	0	3	1	88.89	15	30
上尾北	26	0	26	0	0	3	0	98.67	2	2
鴻巣水曜	31	4	33	4	2	3	0	88.62	16	39
桶川イブニング	16	1	16	1	0	2	2	81.25	44	36
第5グループ計	204	8	208	8	4	25	4	89.54		
春日部	36	0	37	1	1	5	0	91.00	13	20
杉戸	38	1	38	1	0	4	1	84.20	32	37
春日部西	30	1	30	1	0	5	0	73.63	61	55
庄和	22	1	23	1	1	3	0	82.57	38	21
春日部南	29	3	29	3	0	1	1	88.50	17	28
春日部イブニング	25	1	25	1	0	3	0	47.33	73	73
第6グループ計	180	7	182	8	2	21	2	77.87		

* 栗橋RCの7月1日付の会員数が9名→10名に変更になりました

クラブ名	7月1日 現在 会員数		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当 月		通算 出席率 順位
	内 女性		内 女性					出席率	順位	
幸手	41	1	45	1	4	3	0	93.33	8	11
蓮田	52	2	52	2	0	5	0	78.20	49	59
久喜菖蒲	49	4	50	4	1	5	4	84.37	31	27
栗橋	10	0	10	0	0	2	0	93.33	8	24
幸手中央	27	0	27	0	0	3	1	67.90	70	61
第7グループ計	179	7	184	7	5	18	5	83.43		
越谷	89	6	90	6	1	6	0	79.26	47	41
越谷南	55	5	55	5	0	6	1	79.60	46	50
越谷北	55	3	57	3	2	6	2	82.08	42	47
越谷東	48	4	50	4	2	6	0	74.54	59	49
越谷中	20	1	17	1	-3	6	2	90.89	14	15
第8グループ計	267	19	269	19	2	30	5	81.27		
八潮	39	3	39	3	0	5	2	88.11	21	13
八潮イブニング	25	0	26	0	1	3	0	83.37	34	42
草加中央	23	1	23	1	0	3	1	88.30	19	16
八潮みらい	23	0	25	0	2	7	0	86.36	27	18
草加松原	33	2	33	2	0	8	1	72.63	65	62
第9グループ計	143	6	146	6	3	26	4	83.75		
吉川	33	2	33	2	0	3	0	84.55	30	53
三郷	37	3	37	3	0	5	2	82.17	40	31
三郷中央	20	1	19	1	-1	5	0	86.00	28	32
三郷ウェンズデー	26	4	26	4	0	3	0	73.08	63	63
松伏	14	3	14	3	0	3	0	100.00	1	1
第10グループ計	130	13	129	13	-1	19	2	85.16		
川口	79	12	81	12	2	5	0	76.76	52	58
鳩ヶ谷	22	1	22	1	0	3	0	96.80	3	9
川口東	21	0	24	0	3	3	0	85.48	29	23
川口・鳩ヶ谷武南	25	2	28	2	3	3	2	87.72	24	22
川口モーニング	27	2	27	2	0	7	0	82.14	14	17
川口南	31	5	35	5	4	3	3	73.56	62	68
川口シティ鳩ヶ谷	17	1	17	1	0	3	3	77.69	51	33
埼玉ゆず	12	12	12	12	0	2	1	83.33	35	19
第11グループ計	234	35	246	35	12	29	9	82.94		
戸田	52	5	53	5	1	3	4	81.67	43	38
蕨	20	1	22	2	2	3	0	88.40	18	14
川口西	28	4	28	4	0	3	0	74.67	58	67
戸田西	25	1	24	1	-1	3	1	68.11	68	69
川口北	21	0	22	0	1	2	2	75.46	56	52
川口北東	19	2	19	2	0	2	0	73.69	60	60
川口中央	13	3	13	3	0	5	0	82.50	39	40
川口むさし野	16	3	16	3	0	5	1	72.90	64	45
戸田イブニング	19	0	20	1	1	2	0	86.66	26	44
第12グループ計	213	19	217	21	4	28	8	78.23		

	現在 会員数	内 女性	当月末 会員数	内 女性	目標 増減 純増	通算 入会	出席率	
地区合計	2548	186	2591	188	43	299	61	82.15